

事務事業名	総合文書管理システム運用事業	整理番号	54103-140
所管	総務課文書法規スタッフ		

●事務事業の位置付け

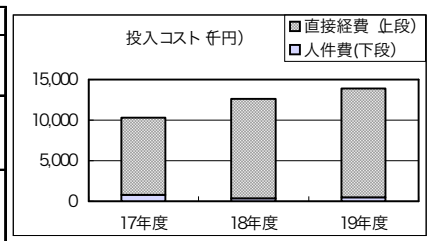
期間	平成16年度～平成21年度	根拠法令・要綱等	地方公共団体における情報化施策等の推進に関する指針
基本計画における位置付け	基本政策 5-4 行政改革の推進 政策 5-4-1 市民サービスの向上	関連政策	3-5-1 情報通信基盤・システムの活用

●事務事業の内容

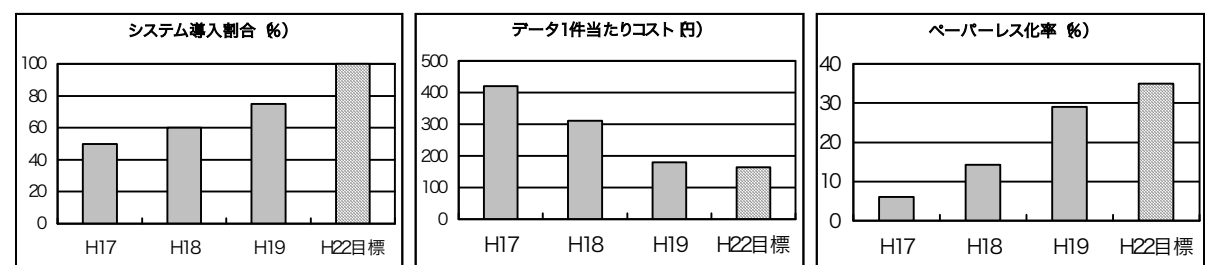
目的 (何のために)	行政情報の公開やLGWANによる電子文書の取扱い等に対応するとともに、情報の共有化、文書検索のスピードアップ、ペーパーレス化等を図る。また、文書のライフサイクル（取受、起案、施行、保管、保存、廃棄）を通じた適正な管理によって事務の効率化、高度化を進め、市民サービス向上につなげていく。
対象 (誰・何を)	職員
手段 (どのようなやり方で)	平成16年度では全体システム選定とそのうちの取受、保管、保存のシステムを、平成17年度では電子決裁、LGWANメール連携、平成18年度では現状を把握し今後のシステムの円滑な運用を図るため、各課にアンケート調査を実施するとともに、意見交換を行った。平成19年度では各課から要望の多かった簿冊ツリーの画面再表示と到達・取受一覧表示についてカスタマイズ化した。平成20年度以降ではLGWAN文書交換システムを導入し、段階的に「総合文書管理システム」として完成させる。
成果 (どのような状態にしたいか)	ペーパーレス化等が図られ、ファイル基準表（紙）でしか把握できなかった文書情報が瞬時に把握できるようになり、文書情報を共有しLGWANによる国、県等と行政文書交換の本格運用にも対応することができる。
事務事業の背景・住民の意向	LGWANによる国、県等との電子文書交換が迫っている。また、保存文書の管理についても本庁舎地下文書庫は限界状態が続いており、少しでもペーパーレス化を推進したい。
見直し改善の経過	当初19年度に情報公開システムの導入を予定したが、公開目録情報の作成に多大な時間が要すること、また、現在の請求件数からみて費用対効果が薄いことなどから現状維持することとした。

●事務事業の実績・投入コスト

年度	事務事業実績			
平成17年度	電子文書 1,459件	紙文書 23,049件	合計	24,508件
平成18年度	電子文書 4,083件	紙文書 24,407件	小計	28,490件
	電子添付 10,690件	紙添付 1,341件	小計	12,031件
	合計	40,521件		
平成19年度	電子文書 12,069件	紙文書 29,518件	小計	41,587件
	電子添付 34,586件	紙添付 1,143件	小計	35,729件
	合計	77,316件		



●評価指標



●事務事業の評価

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	★★★★★	文書管理システムは、職員の日常業務に直接係わる基本的なシステムであり、これまで各課独自に管理していた文書分類を全庁共通の分類とし、情報の共有や検索時間の短縮など文書に関する様々な場面の改善ができることとなります。平成20年度以降では、LGWAN文書交換システムを導入するとともに、人事・給与システム、庶務事務・財務会計システム等との統合を図ります。
	有効性	★★★★★	
	効率性	★★★★★	
一次評価	B	★★★★★	今後の方向性 継続
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	
二次評価	B	☆☆☆	システム運用の効率性を高めるとともに、機能について職員研修を実施すること。 今後の方向性 手段改善

●改革プラン

平成20年度からの対応	平成17年度文書が文書管理システムとしては初めての保管、移替え業務に入るため、引継業務の正確性、迅速性を発揮させる。また、現在システムが統一されていない人事・給与システム、庶務事務・財務会計システム及び総合文書管理システムの統合に向けて調査研究を行う。
平成21年度以降の対応	紙文書を対象に稼働している起案保管(含取受)、保存管理のシステムに加え、更に平成17年度に導入した電子決裁、LGWANメール連携、平成19年度以降には、LGWAN文書交換システム連携を稼働させていくとともに、いわゆる電子文書(LGWAN文書、Eメール文書等)も含めた総合的な文書管理を全体システムを通して実施していく。
改革により予想される成果	全庁で文書や知識、情報の共有ができ、文書検索時間も短縮され効率的な管理が可能となる。また、電子決裁が導入されると決裁業務の単純化、高速化など文書(紙、電子)の流通が改善され、特に電子文書は電子のまま流通、管理できるためペーパーレス化の推進に効果が大きい。